

岡山県の地震

平成30年(2018年)3月

目次

○岡山県及びその周辺の地震活動（3月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概況	… 1
○地震防災メモ No.147	
噴火警戒レベルについて	… 2

●「岡山県の地震」は月1回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」にて、地震、津波に対する防災等の知識の普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

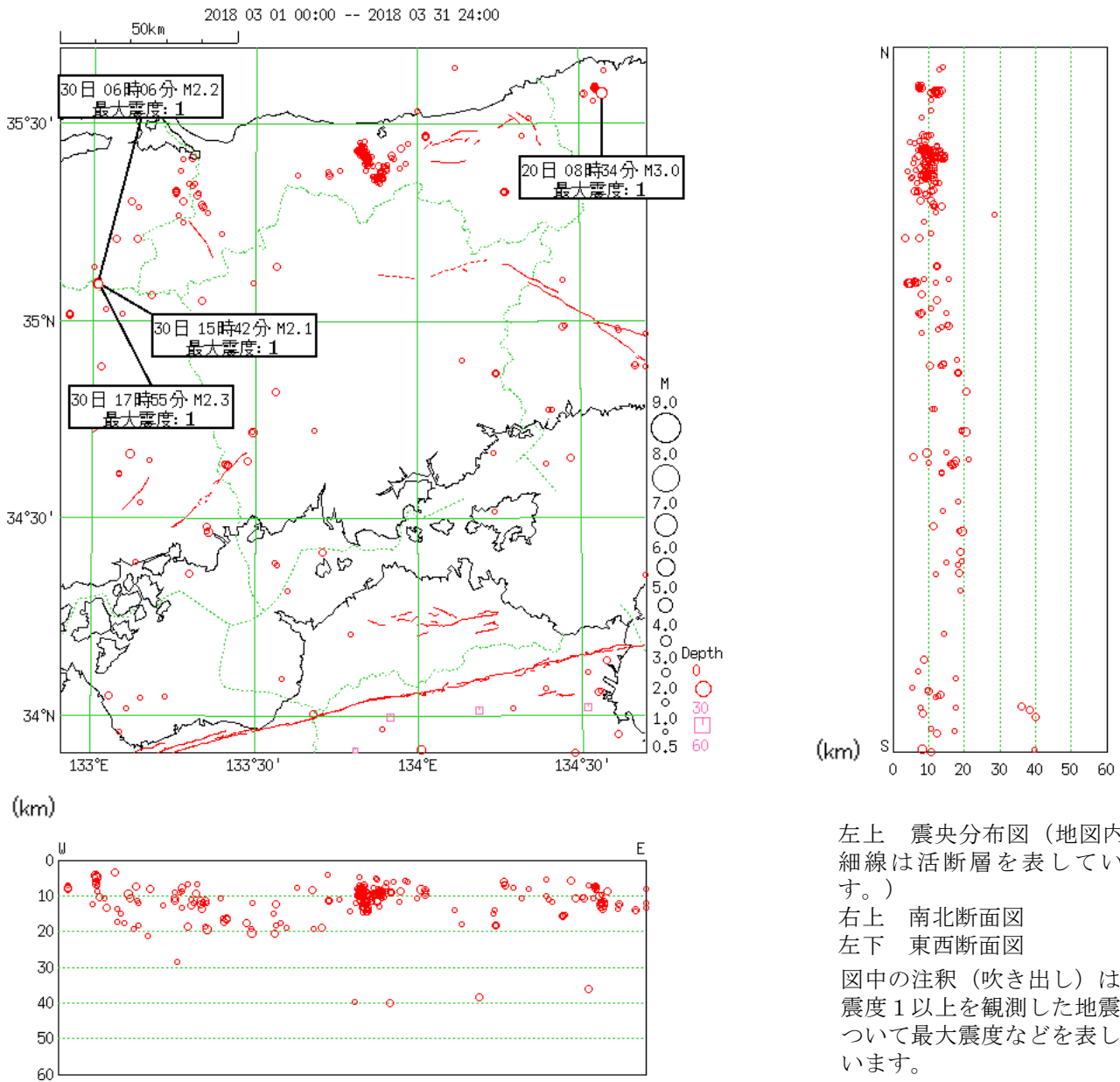
●この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

●本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山地方気象台

岡山県及びその周辺の地震活動(3月)

震央分布図及び断面図



概況

3月の概況

- ・上図の範囲内で3月に震度1以上の揺れが観測された地震は4回 (前月4回) でした。
- ・岡山県で3月に震度1以上の揺れが観測された地震は0回 (前月3回)、そのうち震央が上図の範囲内での地震は0回、範囲外での地震は0回でした。

噴火警戒レベルについて

2018年には、1月23日に草津白根山の本白根山が噴火し、噴火警戒レベルが2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げられましたが、その後3月16日に噴火警戒レベルが2（火口周辺規制）に引下げられました。また、3月27日より鳥海山の噴火警戒レベルの運用が開始されました。このため、今回は「噴火警戒レベル」について解説します。

噴火警戒レベル（「警戒が必要な範囲」と「とるべき防災対応」）

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分して発表する指標で、平成19年12月から運用が開始されました(表1)。

国全体の活動火山対策の総合的な推進に関する基本的な指針等を定めた「活動火山対策特別措置法」に基づき、各火山の地元の都道府県及び市町村は、火山防災協議会を設置し、平常時から噴火時の避難について共同で検討を行っています。

火山防災協議会での共同検討の結果、火山活動の状況に応じた避難開始時期・避難対象地域が設定され、噴火警戒レベルに応じた「警戒が必要な範囲」と「とるべき防災対応」が市町村・都道府県の「地域防災計画」に定められた火山で、噴火警戒レベルは運用が開始されます。

噴火警戒レベルが運用されている火山では、平常時のうちに火山防災協議会で合意された避難開始時期・避難対象地域の設定に基づき、気象庁は噴火警報・噴火予報に「警戒が必要な範囲」を明示し、噴火警戒レベルを付して発表します。市町村等の防災機関では、あらかじめ合意された範囲に対して迅速に入山規制や避難勧告等の防災対応をとることができ、噴火災害の軽減につながることを期待されます。

噴火警戒レベルが運用されている火山

噴火警戒レベルは、「火山防災のために監視・観測体制の充実等が必要な火山」として火山噴火予知連絡会によって選定された50火山のうち、39火山(平成30年3月27日現在)で運用されています(図1)。

今後、このほかの火山も含め、地元の火山防災協議会における避難計画（いつ・どこから誰が・どこへ・どのように避難するか）の共同検討を通じて、噴火警戒レベル（いつ・どこから誰が避難するか）の設定や改善を地元の气象台を含む関係機関が共同で進めていきます。

噴火警戒レベルの説明の詳細は、以下の気象庁ホームページを参照してください。

http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/level_toha/level_toha.htm

表1 噴火警戒レベル

種別	名称	対象範囲	レベルとキーワード	
特別警報	噴火警報 (居住地域)	居住地域及びそれより火口側	レベル5	避難
	又は噴火警報		レベル4	避難準備
警報	噴火警報 (火口周辺)	火口から居住地域近くまで	レベル3	入山規制
	又は火口周辺警報	火口周辺	レベル2	火口周辺規制
予報	噴火予報	火口内等	レベル1	活火山であることを留意

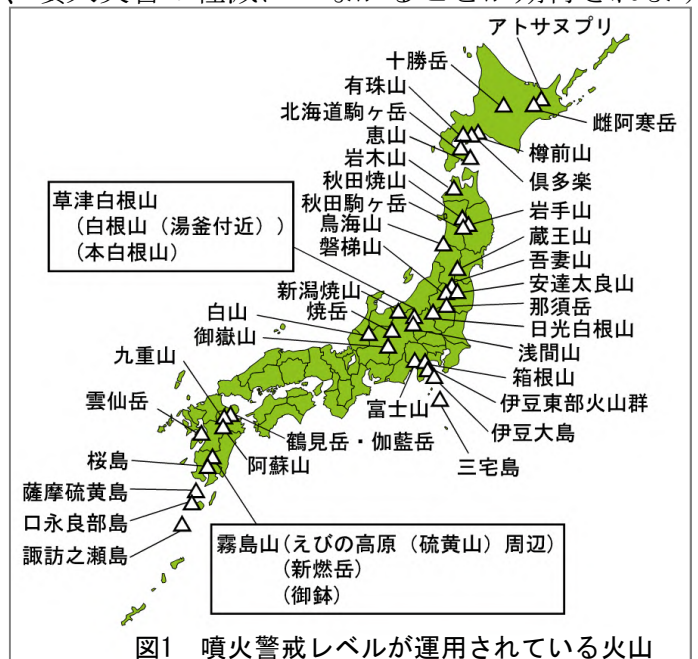


図1 噴火警戒レベルが運用されている火山